

# 愛媛大学医学部附属病院 センター・施設のご紹介

お気軽にご相談ください

## 「健康・生きがい づくりフォーラム 2007」を開催

平成19年3月11日(日)松山市立子規記念博物館において、抗加齢センターが、「健康・生きがいづくりフォーラム2007」を開催しました。

三木哲郎センター長の開会挨拶の後、同センタースタッフの田原康玄講師による「抗加齢ドック1年の軌跡に見る抗加齢の秘訣」、同じく伊賀瀬道也講師による、「若返りの秘訣は欧米化? ~洋式と和式の良い点・悪い点~」と題した2つの講演を行いました。また、講演の合間には、インストラクターの指導のもと、椅子に座ったままでできる体操を行いました。

講演内容が社会問題となっているメタボリックシンドロームに関することもあって、500人余りの参加者は皆、真剣に耳を傾けていました。

## 職員が安心して子供たちを託せる保育所

### 院内保育所「あいあいキッズ」



職員の子育て支援、特に女性職員の働きやすい職場環境作りの一環として、平成19年4月、附属病院敷地内に院内保育所「あいあいキッズ」をオープンしました。

施設名「あいあいキッズ」の「あい」は、大学の敷地の中にある保育所で、「教職員の愛」に包まれながらすくすく成長しますようにという願いを込めて、また、「あいキッズ」は、職員の家族である「愛おしい子どもたち」という意味で付けられました。入所対象は、愛媛大学職員が養育する出産後8週間経過後から6歳児(就学前)までの乳幼児で、入所定員は30人。平成19年4月現在、20人の元気いっぱいな子どもたちを迎え、にぎやかに運営しています。

施設は平屋作り建物面積220㎡、とんがり屋根が特徴で中央にキッチンを配置するなど、家庭的な雰囲気を大切に、随所に子ども達に対する配慮が感じられる造りとなっています。

#### あいあいキッズ

問合せ先(人事労務室職員チーム) TEL:089-960-5129 FAX:089-960-5131  
あいあいキッズHP <http://www.hsp.ehime-u.ac.jp/aiakids/index.html>

## 患者様のニーズにお応えします。お気軽にご相談ください。

### 創薬・育薬センター

当センターは新しい治療薬の開発と使用技術の向上を推進するための治療の臨床研究を実施し、支援



する組織です。治験、研究者主導自主臨床研究を支援する他、愛媛大学医学部附属病院と関連のある医療機関との連携を強化し、地域の医療機関へCRCが訪問して支援する「ネットワーク治験」や、腎機能障害や肝機能障害などの病態時における薬物動態試験についても積極的に実施しています。

#### 創薬・育薬センター

センター長 野元正弘  
TEL:089-960-5914 FAX:089-960-5910  
<http://www.m.ehime-u.ac.jp/hospital/souyaku/>

### 関連病院長会議を開催

平成19年2月10日(土)松山全日空ホテルにおいて第18回愛媛大学医学部



関連病院長会議を開催しました。

この会議は、本院と関連病院との地域医療連携推進を図るために毎年開催しているもので、今年も本院から医学部長・附属病院長・各診療科長及び県内外の約100人の関連病院長が参加しました。

会議では、地域医療の連携状況や研修医の受け入れ等について報告を行うとともに、愛媛大学医学部の最近の取り組みについて説明を行いました。

### 編集後記

桜の花も散って、いよいよ5月のゴールデンウィークへと、気持ちの良い季節になってきました。愛大病院広報誌 INVITATION の平成19年春季号をお届けします。愛大病院も春とともに新しいスタッフが着任し、にぎやかで華やいだ雰囲気につつまれています。

特に看護部では田淵典子新看護部長の就任とともに、より充実した看護体制に向けて100名以上の新看護師を採用しました。また地域医療に関連の深い小児科には気鋭の石井榮一教授が着任しています。

大学病院というたまたま新鋭機器や充実した設備が頭に浮かびますが、最も大切なことは患者様という“人”を迎える、私達“人”の温かい心と技を高め、それを結集することにあると思います。私たちはこの春からグレードアップした新たなチームワークで皆様をお待ちしています。

◎愛媛大学医学部附属病院広報委員会  
委員長 檜垣實男

◎表紙の人  
看護部長 田淵典子  
— 新人看護師と —



## 愛媛大学医学部附属病院

〒791-0295 愛媛県東温市志津川 Tel.089-964-5111 (代)  
ホームページ <http://www.hsp.ehime-u.ac.jp/>